

糀谷中学校 防災活動拠点訓練

令和7年6月7日(土)、糀谷中学校で防災活動拠点訓練が行われました。拠点訓練の目的は、避難者がお客様でなく自身で設営などをしていけるよう、中学生が体験する事が大切であるとの考えです。今回は中学生、教職員、西糀谷三丁目町会、西糀谷二丁目町会、消防署、出張所職員、大田区役所職員の総勢250名で、8班に分かれて実施しました。1班2班は

体育館2階アリーナで避難所設営訓練です。3階備蓄庫にプライベートルーム、ジョイントマットを取りに行き、体育館1階に段ボールベット、毛布、断熱シートを取りに行き、段ボールベットの設営等を行いました。

3班は体育館1階武道場にて避難者受入・避難訓練です。

弱者受入・多国籍者受入訓練、ダミー人



形と負傷者体験で車いす・ストレッチャー・担架などで搬送しました。

4班は体育館1階ピロティにて電源確保・トイレ設置訓練です。発電機を起動させて大型LEDライトを点灯させる。簡易トイレの組立をしました。



5班はグラウンドにて初期消火訓練です。ミニポンプは、市民消防隊によりエンジンを始動し、放水訓練をしました。水消火器は消防隊員と共に初期消火訓練をしました。



6班は秋中公園へ飲料水確保訓練です。資機材をリヤカーに準備し秋中公園給水所へ向かい、地下給水施設を見学、(水道局施設職員の立会いのもと)



タンク・バケツに給水作業をして中学校に戻ります。途中無線に現況確認が本部より入りました。

7班は校舎2階調理室にて炊出し配給訓練です。各班調理台に分かれ、説明を受けてから湯を沸かしアルファ化米の調理方法に従い調理。出来上がったから少し冷ましてからパック詰めです。ビニール袋にパック飯とクラッカーをセットし、各クラスの人数ごとに箱詰しました。



8班は校舎2階図書館にて本部設置運営、情報連絡訓練です。3つの班に分かれ校舎の安全確認を行い本部に報告、報告を元に本部が使用可能・不可教室、避難スペースを検討。その間、各訓練会場へ現況報告連絡票の内容を聞き取りメモをし、本部に報告安全確認内容の答え合わせ後、使用可能な教室



ごとに避難者スペースを提示しました。

本部において避難者受付に関する新システム体験を行いました。避難所チェックインアプリを用いた受付方法、マイナンバーカードを用いた受付方法の紹介があり、大田区で持参頂いたカードなどで体験をしました。実際導入されたら大変便利になると思いますので実現を待つばかりです。

生徒達の積極的に取り組む姿を見られた事は、私達にとっても大変嬉しいことです。そして体験した事を家族とも共有して更に広がっていくよう望んでおります。すでに12年続けており継続は力なりの言葉通り受け継がれていけるよう努力していきたいです。

